



自治体の紹介
背景

- 南小国町は九州のほぼ中央部、熊本県の東北部に所在
- 人口3,874人（令和5年12月末時点）
- 黒川温泉をはじめとする観光業や農林業が主産業
- 年間平均気温が13.2℃で、冬場は積雪や道路凍結も



現状の課題

少子高齢化や町外への人口流出 ⇒ **各産業の担い手不足が深刻化**
中でも...

- ・ 中山間地であり、新規の人材獲得のハードルが高い
- ・ 人材の掘り起こしやコーディネートする仕組みの不足
- ・ 労働者と事業所をマッチングする機関や人材の不足



等が課題

事業の目的

- 地域越境人材の採用・育成・配置・評価を行う「**まちの人事部機能**」の確立
- 地域内外の人材の流動性を高め、地域内に循環するリソースの総量を増幅



**地域DMOである（株）SMO南小国と連携し、
地域産業等の担い手不足を解消し、地域の活性化及び持続的成長を図ります。**



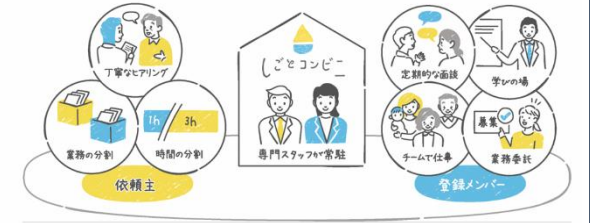


事業
内容

①人材流動化による新たな雇用創出事業（地域越境人材の採用・育成・配置）

⇒全国で5番目、九州では初となる「しごとコンビニ®」の導入
⇒労働力の需給に関するマッチングを高精度で実現する体制の整備

九州初上陸！「しごとコンビニ®」南小国町で導入開始



②地域越境人材データバンク事業（地域越境人材の評価・再配置）

⇒地域越境人材に関する情報を整理したデータバンクの活用

得られる
成果等

- 事業者・労働者双方のニーズを満たす多様な働き方の導入
- 個別事業者の負担軽減と質の高い人材の定着率向上



地域の担い手不足の解消と産業の衰退に歯止めをかけ、
持続可能な町へ！

8 働きがいも 経済成長も 	9 産業と技術革新の 基盤をつくらう
11 住み続けられる まちづくりを 	17 パートナースHIPで 目標を達成しよう

寄附を
する
メリット
等

- 本町との新たなパートナーシップの構築
- 地域との連携による新たな事業の展開
- 地域課題解決への貢献によるイメージアップ
- 町HP等での企業名の掲載
- 持続する「上質な里山」を活用したPRへの協力



【連絡先】
南小国町役場まちづくり課
電話：0967-42-1171
メール：matidukuri@town.
minamioguni.lg.jp